

あり、単なる加害階級から反動階級に転換し、今や列強に於て労働大衆に内迫せんとするブルジョア的及動体に他を
りぬ。

第二に、**カール**は階級闘争を否定し、合法・非抵抗を振りかざして労働大衆のブルジョアに對する闘争を阻害せんとするものである。彼らの唱ふ「社会的公正」は階級闘争否定の欺瞞的表現に他なりぬ。

第三に、**カール**等は代議士中心の政党であり、その点に於て何等ブルジョア政党内閣は無い。

第四に、**カール**等は幾多の罪悪を犯してある。彼等はブルジョア政党内閣を托して或は資金を之に仰ぎ、組合を分裂せしめ、反議院の切り崩しを行ひ、自己団体内の活動分子を排斥し、進んで全国總聯合を妨害し、労働単一政党破壊を敢行して、彼らの歴史は、斯くして労働者農民をブルジョアジーに賣り付けんとするの歴史である。

以上の理由に依りて、之等の小ブルジョア党は、断じて生産者階級の政治的自由を奪はせり得ざるのあり、却つて生産大衆の内腹に喰ひ入りんとする意識的反動隊である。とは余りに明瞭である。

我々はかゝる反動政党内閣を断絶せしむること無ししては労働大衆の解放を期する事は出来ぬ。我々は漸進として之等小ブルジョア反動隊を排斥するものがある。

右の如きトキ、我々は、**カール**等の反動的な作りのブルジョア的及び労働者階級の統一戦線を打ち破るべきである。

労働者階級の統一戦線を打ち破るべきである。

日本労働農民党結成反對に關する聲明書

現在我國に於ける資本主義階級は其必然的没落過程として帝國主義時代に直進し、全生産階級に對する極端なる積極的攻勢に轉じて来た。

労働農民党は是にかゝる形勢に當面せる生産階級戦線を一結成の必要から生れたものであり、従つて我々はあらゆる犠牲を拂つて労働者農民の単一政党としての労働農民党の結成組織に當つて来た。

然るにかゝる全生産大衆の要望の下に生れたる労働者農民の統一戦線は、日本農民党、関西農民党、社会民衆党の組織運動によつて、日本労働農民党としてたゞであつたか、今又、麻生、望月氏等によつて、日本労働農民党が組織せらるゝに及び、我階級戦線は更に混乱を加へた。

此の日本労働農民党は、日本労働農民同盟の支配者たる西尾、松岡等が余りにも露骨なる反動化に對して及対する如く「正義派」が日本農民組合の一部幹部と接合し、茲に之を成立の糧に至つたものであつて、彼等も亦、階級的精神は保有すべき事と言明してゐる。

然し、かゝる全労働大衆の協同戦線として生れたる労働農民党は、曩には、日本農民党と抗争し、近頃は小ブルジョアの社会民衆党と抗争し、今や漸く、全階級の政治闘争への第一歩を踏み出した。

かゝる闘争の過程に於ける我々の任務は、日和見主義的反動的右翼政

党を完全に克服することであつなければならず、

展開はあり得ぬ。